

不適合情報

2017年3月1日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	500kV開閉所施設用ロードヒーティング電源の漏電遮断器1つに動作不良を確認した。当該遮断器を点検・修理。	
2	2号機	中央制御室の防災監視盤において、原子炉建屋3階東側に設置している感知器回路に電圧異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、当該現場において煙等の発生は確認されていない。	
3	2号機	原子炉建屋付属棟セメント固化設備混練機室用空調機室扉のドアノブに破損を確認した。当該部を点検・修理。	
4	5号機	保全計画書に定めた中央制御室居住性確認検査が、緊急時対策所の設置工事にともない、検査周期を超えることを確認した。検査周期延長の妥当性について評価済み。	
5	5号機	原子炉建屋付属棟3階(非管理区域)南東エリア天井から雨水の滴下(約180cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
6	6号機	原子炉建屋地下2階で協力企業作業員が資材運搬中に仮設足場につまづき負傷した。救急車で病院に搬送、治療(不休)。当該事象の原因を調査。【2017年2月24日公表済み】 http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/press/pdf/2016/29022401p.pdf	
7	7号機	タービン建屋の高電導度廃液系排水槽ポンプ(A)吐出逆止弁に動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
8	7号機	非常用ディーゼル発電機(B)換気空調系および中央制御室非常用換気空調系の多重伝送現場盤に伝送異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
9	7号機	コントロール建屋地下1階区分Ⅰバッテリー室の照明用スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	